

	○印	開催日		第1日目	第2日目	第3日目
受講希望回に ○印を付けて ください。		第1回	令和8年7月実施	7月24日	7月25日	7月26日
		第2回	令和8年8月実施	8月28日	8月29日	8月30日
		第3回	令和8年11月実施	11月27日	11月28日	11月29日

受講者	ふりがな			昭和 平成	年	月	日
	氏名	生年月日					
	住所	〒 _____ 連絡先電話番号 (_____)					
所属 事業場	事業場名						
	同所在地	〒 _____					
	連絡担当者 の氏名			連絡先電話番号	FAX またはメールアドレス		
	インボイス対応 適格請求書の要否	要・否	請求書が必要な場合は、メールでご連絡ください。 PDF ファイルで請求書を送ります。				
	インボイス対応 領収書の要否	要・否	領収書が必要な場合は、要に○印をしてください。				
受講票・テキストの送付先		(送付先番号を○で囲んでください。)					
		1 連絡担当者あて			2 受講者本人あて		

下記テキスト等を入用な方は該当欄に○印を付け、代金は受講料とともに納めてください。

受講料及びテキスト等の金額		○印	金額	
★	受講料	○	30,800円	消費税込み
テキスト	★ ボイラー実技テキスト		1,650円	消費税込み
	★ ボイラー図鑑		1,430円	消費税込み
参考図書	◎ 2級ボイラー技士教本		2,640円	消費税込み
	◎ わかりやすいボイラー及び圧力容器安全規則		1,430円	消費税込み
	◎ 2級ボイラー技士試験標準問題集		2,640円	消費税込み
	◎ 2級ボイラー技士試験公表問題解答解説		2,200円	消費税込み
	◎ 最短合格2級ボイラー技士試験		2,750円	消費税込み
送料			550円	消費税込み
合計			円	
国立と青少年交流の家昼食の申込		有・無	(代金780円は当日払い)	

令和 年 月 日

申込者氏名

(受講者本人)

(一社) 日本ボイラ協会石川支部長 殿

2級ボイラー技士免許試験に

1.合格済み

2.受験前

申込先 FAX 番号 076-224-3219 メールアドレス: info@jba-ishikawa.org

↓協会使用欄

申込受付 月 日	請求書送付 月 日	入金確認 入金 月 日 確認 月 日	テキスト送付 月 日
□メール返信	受講料 □会員 □一般 円	□入金確認メール	□受講票 □事業場 □自宅

(備考)

1. 氏名の漢字は、略さず、戸籍のとおりにお書きください。文字が異なると免許申請の際に不適合とされます。
2. 免許証への旧姓又は俗称の併記を希望される方は、東京労働局免許証発行センターに申請する際に手続きをとることとなりますので、ボイラー実技講習修了証には旧姓又は俗称の併記はありません。
3. 住所の記載については、テキスト等が確実に届くように、〇〇様方、アパート、号棟、号室等についても留意して、記入してください。
4. インボイス対応の適格請求書が必要な場合は、その要否の欄に〇印をつけ、メールでお知らせください。メールでは、請求書の宛先をお知らせください。請求書は、PDF ファイルで送ります。
5. 領収書が必要な場合は、その要否の欄の要に〇印をつけてください。
6. 受講料・テキストの欄の★印は、ボイラー実技講習に必要な受講料とテキストです。
令和6年12月以降に開催のボイラー実技講習では、改訂版のボイラー実技テキストを使用します。
令和6年8月以前のボイラー実技テキストと内容が異なりますので、旧版のボイラー実技テキストをお持ちの方は、新しいボイラー実技テキストをお求めください。
7. ◎印は、受験勉強のための参考図書です。講習当日に、参考図書の販売を行う予定ですが、一部品切れで無い場合もあります。
8. 国立能登青少年交流の家での講習日に昼食をご希望の方は、昼食申込の有に〇印をつけてください。
9. 送料は、テキスト・参考図書を送付する際の手数料です。複数人でお申込みの場合は、纏めて送ることも可能ですので、ご相談ください。
10. 受講料等の支払いは、現金(事務所へ持参)、現金書留、又は銀行振込でお願いします。
振込口座：北国銀行武蔵ヶ辻支店 (普) 109044 口座名義 (一社) 日本ボイラ協会石川支部
11. よろしければ、2級ボイラー技士免許試験に合格済みか受験前かをお知らせください。
12. ボイラー実技講習受講申込は、1枚目の申込書の部分を直接持参、郵送、FAX またはメールでお申し込みください。メールに添付する場合は、フォントによる文字化けを防止するため、PDF ファイルにして添付してください。